

主日礼拝

2022年04月17日
午前10時30分

前奏「主なる神よ、我らこそりて主を讃えん」
(G.F.カウフマン)

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「何が主に喜ばれるかを吟味しなさい。」
(エフェソの信徒への手紙 5:10)

賛美 490 「かみさまに感謝」

かみさまに かんしゃしましよ
ハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ
かみさまは よいものを くださった
ハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ

かみさまに かんしゃしましよ、
ハレルヤ、ハレルヤ、ハレルヤ。
かみさまは よいものをくださった、
ハレルヤ、ハレルヤ、ハレルヤ。

イースターのリタニー 「かみさま、きいて！」

司式者：イースター、おめでとう！
 会衆：イースター、おめでとう！
 司式者：イースターって、なあに？
 会衆：イエスさまが、よみがえられた日。
 司式者：イエスさまって、だあれ？
 会衆：わたしたちの救い主
 司式者：救い主はどこから？
 会衆：だれも入りたくない、お墓の中から。
 司式者：イースター、おめでとう！
 みんな：イースターをありがとう！

祈祷

献金 献金箱が受付に置いてありますので、礼拝前にお献ぐください。

主の祈り こ) 19 (62)

リーダー：ピアース麻里、こどもたち

1. てんにいますわ たしたちのちち わたしたちのしゅよ
 みな が あがめられますように わたしたちのしゅよ
 2. みくに が きますように わたしたちのしゅよ
 あなた のくにが きますように わたしたちのしゅよ
 3. みこころが てん とおなじく わたしたちのしゅよ
 ちでも おこなわれますように わたしたちのしゅよ
 4. きょうのパンを きょうこのひに わたしたちのしゅよ
 わたしたちに あたえてください わたしたちのしゅよ
 5. つみをゆるしてください わたしたちのしゅよ
 わたしたちもゆるしあいます わたしたちのしゅよ
 6. こころみに あわせないで わたしたちのしゅよ
 あくからすくいだしてください わたしたちのしゅよ
 7. くにもちかからもさかえも わたしたちのしゅよ
 かざりなくあなたのものです
 アーメン

聖書朗読 こどもたち

マルコによる福音書 16：1～8 新約(新共同訳)p97

安息日が終わると、マグダラのマリア、ヤコブの母マリア、サロメは、イエスに油を塗りに行くために香料を買った。そして、週の初めの日の朝ごく早く、日が出るとすぐ墓に行った。彼女たちは、「だれが墓の入り口からあの石を転がしてくれるでしょうか」と話し合っていた。ところが、目を上げて見ると、石は既にわきへ転がしてあった。石は非常に大きかったのである。墓の中に入ると、白い長い衣を着た若者が右手に座しているのが見えたので、婦人たちはひどく驚いた。若者は言った。「驚くことはない。あなたがたは十字架につけられたナザレのイエスを捜しているが、あの方は復活なさって、ここにはおられない。御覧なさい。お納めした場所である。さあ、行って、弟子たちとペトロに告げなさい。『あの方は、あなたがたより先にガリラヤへ行かれる。かねて言われたとおり、そこでお目にかかれる』と。」婦人たちは墓を出て逃げ去った。震え上がり、正気を失っていた。そして、だれにも何も言わなかった。恐ろしかったからである。

賛美 こ) 87 「くさのめきのめが」

1. くさのめ きのめがー めをさま し
 2. たまごの なかからー ビヨビヨ と
 3. おはかを やぶってー イエスさま が

ぼ っ か り お か お だ し ま し た
 か わ い い ひ よ こ と び だ せ よ
 か が や く す が た み せ た ひ よ

(くりかえし)
 うたいましようー いわいましようー

う れ し い う れ し い イー ス ター

- 1 草のめ木のめが 目をさまし 2 たまごの^{なか}から ビヨビヨと
 ぼっかりお顔 出しました がわいいひよこ とびだせよ
 歌いましよう いわいましよう 歌いましよう いわいましよう
 うれしい うれしい イースター うれしい うれしい イースター
- 3 おはかをやぶって イエスさまが
 かがやくすがた 見せた白よ
 歌いましよう いわいましよう
 うれしい うれしい イースター

説教 「不安から喜びへ＝復活」

賛美 333(1,2) 「主の復活、ハレルヤ」

1. しゆのふっ か つハレル ヤ ほめう た えハレル ヤ
 2. はかふ さ ぐいわさ え みっか め にのけら れ
 3. はかに た つてんし が よろこ び をしらせ
 4. 「さあいつて こ のしらせ を でした ち につげな さい

は か も し も う れ い も う ち や お る し ゆ イ エ ス よ
 し を こ え て い の ち へ し ゆ は し ょ う り お さ め た
 「おそれ る な し ゆ イ エ ス は こ こ に は お ら れ な い
 し ゆ は ふ っ か つ な さ れ た わ れ ら は す く わ れ た」

し の と げ さ え ほ ろ ほ し ひ と の つ み を あ が な う
 し の と げ さ え ほ ろ ほ し ひ と の つ み を あ が な う
 し ゆ を つ つ ン だ こ ろ も が ま る め ら れ て い る だ け
 し の と げ さ え ほ ろ ほ し ひ と の つ み を あ が な う

1.~4. しゆのふっ か つハレル ヤ うたごえ はハレル ヤ

- 1 主の復活、ハレルヤ。ほめうたえ、ハレルヤ。2 墓心さぐ岩さえ三日目のけられ、
 墓も死も憂いも打ち破る主イエスよ。 死を越えて命へ、主は勝利おさめた。
 死のとげさえ滅ぼし、人の罪をあがなう、 死のとげさえ滅ぼし、人の罪をあがなう、
 主の復活、ハレルヤ。歌声はハレルヤ。 主の復活、ハレルヤ。歌声はハレルヤ。

こども進級・進学祝福式
 こどもたち派遣 (讃:290-5)

※^{おとな}大人たちが「おどり出る姿で」5節を^{うた}歌う中
 こどもたち退堂

- 5 重い墓石をもけやぶり
 朝のひかり照りかがやいて、
 おどりの主イエスはよみがえり
 初穂となられた。
 おどれ輪になって、
 リードする主とともに
 福音の喜びへと
 招かれた者はみな。

聖餐式

賛美 333(3,4) 「主の復活、ハレルヤ」

- 3 墓に立つ天使が、喜びを知らせる。 4 「さあ行って、この知らせを弟子たちに告げ
 「おそれるな、主イエスはここにはおられない、 なさい。主は復活なされた。われらは数われた」。
 主を包んだ衣がまるめられているだけ。 死のとげさえ滅ぼし、人の罪をあがなう、
 主の復活、ハレルヤ。歌声はハレルヤ。 主の復活、ハレルヤ。歌声はハレルヤ。

派遣

- 司式者 主は言われます。
 「わたしは誰を遣わすべきか。」
 会衆 わたしがここにおります。
 わたしを遣わして下さい。

祝禱

アーメン

アーメン アーメン アーメン

後奏 イースタープレリュード

「キリスト・イエスはよみがえられた」
 (長井浩美)

- 司式 喜多村 文子
 説教 向井 希夫牧師
 奏楽 高橋 孝子
 助餐 山野上 純子

※お立ちになるのが困難な方は、

座ったままで礼拝をお守り下さい。

※讃美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。